

平成 27 年 8 月 27 日

各 位

会 社 名 ファーストブラザーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉原 知紀
(コード番号：3454 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 堀 田 佳 延
(TEL. 03-5219-5370)

BPC 福島株式会社への出資（連結子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 8 月 27 日開催の取締役会において、BPC 福島株式会社の第三者割当増資を引受ける形式で出資を行い、51.2%の持分を保有して連結子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 出資の目的

当社グループは、平成 27 年 2 月 18 日付「成長可能性に関する説明資料」にて公表いたしましたとおり、中長期的な成長戦略として、既存事業のプラットフォームや強みを活用した収益機会の拡大を掲げております。本件は、当該戦略に沿った投資活動の一環であります。

BPC 福島株式会社は、発電所建設のコンサルティング及び燃料の製造・販売を行っているバイオマスパワーコンサルタント株式会社が、福島県において木質バイオマス発電の燃料（木質ペレット）を製造する工場の土地建物及び設備を保有する子会社として設立した会社です。当社は、BPC 福島株式会社に対し、平成 27 年 8 月 31 日付で工場取得資金として 130 百万円を融資する予定であり、今後のバイオマスパワーコンサルタント株式会社との事業協力及び BPC 福島株式会社のガバナンス強化のため、BPC 福島株式会社の 51.2%の持分を保有することといたしました。

平成 24 年に電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法が施行され、日本国内で再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT）がスタートしました。これにより、太陽光発電と同様に木質バイオマス発電も注目され、全国各地で発電所の建設が行われております。バイオマス発電による電気の買取価格は使用する燃料の種類によって決められており、輸入ペレットと比して国内の間伐材等で作られたペレットにより発電された電気の買取価格は高く設定されております。バイオマス発電の国内産燃料に対する需要の高まりに呼応して、国内の間伐材等を原料として BPC 福島株式会社が保有する工場でバイオマスパワーコンサルタント株式会社が製造するペレットは、安定的に高い需要が見込まれます。

今後、当社はバイオマスパワーコンサルタント株式会社の木質バイオマス発電の燃料製造事業を支援していく予定です。バイオマスパワーコンサルタント株式会社の保有する事業ノウハウと

当社の有する金融及び不動産に関する知見を融合することで、より投資効率の高い事業を構築することが可能になるものと期待しております。

2. 出資の方法

第三者割当による増資を 1,050,000 円で引受ける予定であります。

3. 異動する子会社の概要

(1) 会社名	BPC 福島株式会社	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋堀留町一丁目 9 番 11 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 柿沼 孝明	
(4) 事業内容	バイオマス燃料の製造及び販売	
(5) 資本金*	1,000,000 円	
(6) 設立年月日	平成 27 年 7 月 22 日	
(7) 出資者及び出資比率	バイオマスパワーコンサルタント株式会社 100%	
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	当該会社の親会社の議決権の 12.5%を保有しております。 平成 27 年 8 月 31 日付で、当該会社に対し 130 百万円の貸付を行う予定です。
	人的関係	当該会社の親会社に取締役を 1 名派遣しております。 平成 27 年 8 月 27 日付で、当該会社に対し取締役を 2 名派遣する予定です。
	取引関係	当該会社の親会社に対し 43 百万円の貸付を行っております。
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態	現時点で事業を開始していないため、該当事項はありません。	
(10) 予想総資産額	700 百万円 (初年度) 1,600 百万円 (3年後)	

※本件出資後の資本金は、2,050,000 円になります。

4. 出資持分の取得価額及び取得前後の出資持分の状況

(1) 異動前の出資持分	—
(2) 取得する出資持分	51.2%
(3) 取得価額	1,050,000 円
(4) 異動後の出資持分	51.2%

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 27 年 8 月 27 日
(2) 契約締結日	平成 27 年 8 月 31 日 (予定)
(3) 出資完了日	平成 27 年 8 月 31 日 (予定)

3. 業績への影響

本件出資による平成 27 年 11 月期の連結業績への影響は軽微と見込んでおりますが、今後の精査により、開示すべき事項が生じた場合には速やかに公表いたします。

4. 今後の見通し

BPC 福島株式会社は、平成 27 年 8 月 31 日付で当社が貸付ける 130 百万円により、工場の土地及び建物の取得を行う予定です。同社は工場の早期稼働開始を目指し、順次設備投資を行う予定であり、当社は設備投資のための資金調達支援を行うことを予定しております。来期以降の業績への影響については、詳細が判明次第、適切に開示を行ってまいります。

以上

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。